

明治美術学会 会員業績録

(2012年4月1日～2013年3月31日)

この秋、会員に対し2012年4月1日～2013年3月31日の間に発表した主要論文等3点以内の報告を依頼した。以下がそのリストである。
なお、よせられたもののうち上記期間以後のものは省いた。リストの作成は奥間政作がおこなった。

名前	共著者等	論文名／書名	掲載誌／掲載書	発行	巻号	刊行年月
青木茂		新・旧巻案内 50～53	『一寸』	学藝書院	50～53号	2012年5・8・11月、2013年2月
赤木美日		〈研究大会・展示発表〉考察文—卵黄テンペラの魅力と自己制作	『美術教育研究』	美術教育研究会	第18号	2013年5月
荒井経	染谷香理、平論一郎、中村裕美子、杉本史子	国絵図復元—巨大絵図制作の技術—	『東京芸術大学美術学部紀要』	東京芸術大学	第50号	2012年12月
荒井経	小川絢子、平論一郎	岩絵の具の新表現—〈山路〉の材料と技法	『東京文化財研究所 横山大観〈山路〉(美術研究作品資料)』	中央公論美術出版社	第6冊	2013年3月
荒井経		現代中国における「岩彩画」の登場とその評価	『中国における岩彩画の登場と戦後日本画のメチエ』	科学研究費補助金基盤研究(B)報告書		2013年3月
池田博子 (横山大観記念館)		横山大観の画業について 大正15年の記録から	『横山大観展』	宇都宮美術館		2012年9月
池田博子 (横山大観記念館)		横山大観記念館蔵『依頼画控』—昭和10年から14年まで	『館報』	横山大観記念館	28号	2013年3月
石井元章		Italiani in Giappone e Giapponesi in Italia	『Giapponismo. Suggestioni dell'Estremo Oriente dai Macchiaioli agli anni Trenta』	Sillabe		2012年
石井元章		Il 'Primitivismo' e la Mostra della 'Scultura italiana' del 1889 a Tokio	『Bollettino della Societa' di Studi Fiorentini』			2012年
出光佐千子		祭 MATSURI—婚礼・遊楽・名所		出光美術館		2012年6月
出光佐千子		遊里表現における演劇性と現実性—出光コレクションの「邸内遊楽図屏風」の紹介		出光美術館		2013年1月
稲賀繁美		東洋意識：夢想と現実のあいだ1887—1953		ミネルヴァ書房		2012年4月
稲賀繁美	Philippe Bonnin, Nishida Masatsugu	Pour un Vocabulaire de la Spatialité Japonaise the 43rd International Research Symposium, May11—13,2012		International Research Center for Japanese Studies		2013年3月
稲賀繁美	Kristina Wilkoszewska	Yukio Yashiro(1890—1975) between the East and the West in Search of and Aesthetic Dialogue	『Aesthetic and Culture』	University of Krakow		2012年
今泉宜子		明治神宮—「伝統」を創った大プロジェクト		新潮社		2013年2月
岩切信一郎		装幀意匠家・川村清雄—『新小説』の表紙絵を中心に	『もうひとつの川村清雄展』図録	目黒区美術館		2012年10月
岩切信一郎		印刷都市東京の明治—版の興亡—	『印刷都市東京と近代日本』	凸版印刷株式会社印刷博物館		2012年10月
岩切信一郎		この夏秋、あるいは和田英作の装幀活動若干	『一寸』	学藝書院	第52号	2012年11月
植田彩芳子		望月玉泉「平安百景図」考～京都百景の試みの一例として～	『日本画 ころの京都展』図録	京都文化博物館		2013年2月
植田彩芳子		中村大三郎の西洋美術学習	『朱雀』	京都文化博物館	25集	2013年3月
植田彩芳子		幸野樸嶺筆 妓女図	『朱雀』	京都文化博物館	25集	2013年3月
植野健造		今日のギャラリー 糸園和三郎「みかん売り」について	『七隈の杜』	福岡大学	第9号	2013年1月
江川佳秀	柳亮	日本の美術界が見過ごしていたこと	『新装版 黄金分割』	美術出版社		2012年5月
江川佳秀	柳亮	日本美術に隠されていた構図法	『新装版 続 黄金分割』	美術出版社		2012年5月

恵美千鶴子		平家納経に魅せられた人々 小松茂美『平家納経の研究』	『BIO CITY』	ブック・エンド	51	2012年6月
恵美千鶴子		田中親美「平家納経模本」—増田純翁、高橋箒庵、松永耳庵の眼—	『MUSEUM』	東京国立博物館	639	2012年8月
恵美千鶴子		書聖・王羲之と日本人 1・2	『BIO CITY』	ブック・エンド	52・53	2012年9月、12月
及川茂		ゴッホと英泉作「雲龍打掛の花魁」	『浮世絵師 溪斎英泉』	千葉市美術館		2012年5月
及川茂		Le Japonisme, de Hiroshige à Van Gogh	『Hiroshige, l'art du voyage』	Pinacothèque de Paris		2012年10月
及川茂		La Musique dans l'estamp japonaise	『Frisson esthétique』	Frisson esthétique	No.13	2013年春
大谷省吾		須田国太郎が《書斎》の影に込めた想いとは？	『現代の眼』	東京国立近代美術館	593号	2012年4月
大谷省吾		静物としての身体、もしくはアンチ・ヒューマニズムについて	『実験場 1950s』	東京国立近代美術館		2012年10月
大谷省吾		この六年に、何が「名品」として選ばれてきたか	『現代の眼』	東京国立近代美術館	597号	2012年12月
大谷芳久		時に抗いし者たち—私の小菩薩峠 (7)	『一寸』	学藝書院	第51号	2012年8月
大谷芳久		時に抗いし者たち—私の小菩薩峠 (8)	『一寸』	学藝書院	第52号	2012年11月
大谷芳久		時に抗しものたち—私の小菩薩峠 (9)	『一寸』	学藝書院	第53号	2013年2月
大前勝信		小磯良平の銅版画	『生誕110年 小磯良平の世界』 図録	神戸市小磯記念美術館、ふくやま美術館、郡山市立美術館		2012年10月
岡本隆志		内国勲業博覧会—明治美術の幕開け展図録		宮内庁		2012年4月
岡本隆志		高麗青磁の「復興」—三和高麗焼から日本陶磁の海外進出を考える	『現代の眼』	東京国立近代美術館	593号	2012年4月
岡本隆志		明治の彫金再考—海野勝珉と香川勝廣の1900年バリ万博御下命出品作	『三の丸尚蔵館年報・紀要』	宮内庁	第18号	2013年3月
奥間政作		美術から見た沖縄戦イメージの相貌	『復帰 40年沖縄国際シンポジウム報告書』	復帰40年沖縄国際シンポジウム実行委員会		2012年12月
尾崎有紀子		Immagini del Risorgimento in Italia e in Giappone	『Atti della settimana della lingua italiana nel mondo』	Istituto Italiano di Cultura di Tokyo (イタリア文化会館・東京)	第6号	2012年10月
鍵岡正謹		原田直次郎—新書簡など五つのこと	『岡山県立美術館紀要』	岡山県立美術館	第4号	2012年5月
鍵岡正謹		絵金の語られ方	『絵金 極彩の間展』 図録	高知県立美術館		2012年10月
鍵岡正謹		塩出英雄—日本美術院の画家	『塩出英雄展』 図録	岡山県立美術館		2012年12月
金子一夫		大正・昭和戦前期全国中等学校図画教員の総覧的研究 (3)	『茨城大学教育学部紀要(教育科学)』	茨城大学教育学部	62号	2013年3月
金子一夫	有田洋子	美術教育学の制度的基盤の成立過程—東京芸術大学の場合—	『茨城大学教育学部紀要(教育科学)』	茨城大学教育学部	62号	2013年3月
金子一夫		近代日本画の構図決定格子 (12)~(15)	『一寸』	学藝書院	50~53号	2012年5・8・11月、2013年2月
川西由里		昭和モダンの美人画とファッション—婦人雑誌の画家ときもの関係	『Kimono Beauty』	東京美術		2013年1月
北川太一		フューザン会次第 (10)—フューザン会から生活社へ	『高村光太郎研究』	高村光太郎研究会	33号	2012年4月
北川太一		死なない吉本 (追悼 吉本隆明)	『春秋』	春秋社	No.539	2012年6月
北川太一	高村光太郎	光太郎智恵子 うつくしきもの—「三陸めぐり」から「みちのく便り」—		二玄社		2012年6月
木田拓也		工芸家が夢みたアジア：工芸の「アジア主義」	『越境する日本人：工芸家が夢みたアジア1910s—1945』	東京国立近代美術館		2012年4月
木田拓也		Japanese Crafts and Cultural Exchange with the USA in the 1950s: Soft Power and John D. Rockefeller III during the Cold War	『Journal of Design History』	Oxford University Press	Vol. 25, No. 4	2012年10月
木田拓也		東京オリンピック1964 そのデザインワークにおける「日本的なもの」	『東京オリンピック1964 デザインプロジェクト』	東京国立近代美術館		2013年2月

久世夏奈子		『國華』にみる古渡の中国絵画—近代日本における「宋元画」と文人画評価の成立—	『日本研究』	国際日本文化研究センター	第47集	2013年3月
蔵田愛子		図画家杉山寿栄男の縄文土器研究—考古図集と原始文化展覧会を手がかりとして	『文化資源学』	文化資源学会	第11号	2013年3月
呉孟晋		辛亥革命と京都国立博物館の中国絵画：上野コレクションと須磨コレクションについて	『美術フォーラム21』	醍醐書房	第26号	2012年11月
呉孟晋		Roaring Tigers or Miserable Refugees?: Chinese Ink Paintings during the Second Sino-Japanese War	『Art and War in Japan and its Empire, 1931—1960』	Brill		2012年11月
呉孟晋		外交官交友録としての中国近代絵画：京都国立博物館須磨コレクションにある徐悲鴻の三作品について	『年報非文字資料研究』	神奈川大学日本常民文化研究所非文字資料研究センター	第9号	2013年3月
桑原規子		恩地孝四郎研究—版画のモダニズム		せりか書房		2012年10月
桑原規子		恩地孝四郎の後刷り版画について	『日本古書通信』	日本古書通信社	77巻10号	2012年10月
河野元昭		円山応挙白狐図	『國華』	國華社	1398号	2012年4月
河野元昭		日本文人花鳥画序説	『國華』	國華社	1409号	2013年3月
河野元昭		小泉淳作画伯(2)	『秋田美術』	秋田県立近代美術館	49号	2013年3月
児島薫		Japanese Images of Asian Women in 'Traditional' clothes in the Age of Empire	『Visualizing Beauty: Gender and Ideology in Modern East Asia』	Hong Kong University Press		2012年7月
児島薫		近代化のための女性表象—『モデル』としての身体	『アジアの女性身体はいかに描かれたか 視覚表象と戦争の記憶』	青弓社		2013年1月
児島薫		奥原晴湖の中国画学習について	『香雪記念資料館館報』	香雪記念資料館	10号	2013年3月
斉藤全人		円山派、近世から近代へ	『描き継ぐ日本美—円山派の伝統と発展』図録	宮内庁三の丸尚蔵館		2012年9月
斉藤全人		田中有美研究(一)—「贈太政大臣岩倉公画伝草稿」を中心に	『三の丸尚蔵館年報・紀要』	宮内庁三の丸尚蔵館	第18号	2013年3月
齊藤佑子		九元社と機関誌『九元』	『藝叢』	筑波大学大学院人間総合科学研究科芸術学研究室	28	2013年3月
迫内祐司		つかの間のモニュメント—戦時下の中村直人	『中村直人 彫刻の時代展』図録	小杉放電記念日光美術館、佐久市立近代美術館		2012年7月
迫内祐司		日光出身の芸術家 倉澤實	『文化のつどい にっこう』	日光市文化協会日光支部	25号	2013年3月
迫内祐司		北村四海とその周辺	『信濃毎日新聞』	信濃毎日新聞社	15~26(了)	2012年4月 2013年3月 第一金曜日
佐々木央		森鷗外と村山塊多：わが空はなつかしき		富士房インターナショナル		2012年7月
佐藤志乃 (横山大観記念館)		横山大観の『流燈』について	『横山大観展』	宇都宮美術館		2012年9月
佐藤志乃 (横山大観記念館)		明治・大正におけるバンカラ旅行の系譜—大観・観山・紫紅・未醒の東海道五十三次旅行(大正4年)の背景として	『館報』	横山大観記念館	28号	2013年3月
佐藤志乃 (横山大観記念館)		《山路》をめぐる言説	『東京文化財研究所 横山大観《山路》美術研究作品資料』	中央公論美術出版社	第6冊	2013年3月
猿渡紀代子	Christian Polak	Un artiste voyageur en Micronésie : l'univers flottant de Paul Jacoulet		Musée du quai Branly		2013年2月
塩谷純		《山路》のあゆみ—画家の手から蒐集家の手に至るまで	『東京文化財研究所 横山大観《山路》美術研究作品資料』	中央公論美術出版社	第6冊	2013年3月
敷田弘子		川喜田煉七郎の「型」の概念と「科学」[技術]—家具の標準化から—	『美学』	美学会	240号	2012年6月

敷田弘子		『生産工業的家具』一型而工房の標準家具	叢書・近代日本のデザイン43『型而工房ラポルト』第1～第3輯、第4輯（未刊）『生産工業的家具』『標準家具』	ゆまに書房		2012年7月
敷田弘子		タウトとの出会いと規範原型—『標準家具』について	叢書・近代日本のデザイン43『型而工房ラポルト』第1～第3輯、第4輯（未刊）『生産工業的家具』『標準家具』	ゆまに書房		2012年7月
清水恵美子		岡倉覚三とヴィヴェーカーナンダ	『鴨東通信』	思文閣出版	No.85	2012年4月
清水恵美子	池田幸雄、小泉晋弥	五浦六角堂再建記念 五浦と岡倉天心の遺産				2012年4月
清水恵美子		五浦の岡倉天心と日本美術院		茨城大学五浦美術文化研究所／岩田書院		2013年3月
清水重教	河上眞理	辰野金吾の見たイギリス—『辰野金吾渡欧野帳』 解題 その3—	『日本建築学会大会学術講演梗概集』	日本建築学会		2012年9月
清水重教		建築保存概念の生成史		中央公論美術出版社		2013年2月
志邨匠子		サンフランシスコ日本古美術展覧会（1951年）と冷戦下の日本文化外交	『多摩美術大学研究紀要』	多摩美術大学	27号	2013年3月
白政晶子		坂本万七による美術・工芸分野の写真について—一九三〇—五〇年代を中心に	『近代画説』	明治美術学会	21号	2012年12月
菅原真弓		月岡芳年美人画考	『GENESIS（京都造形芸術大学紀要）』	京都造形芸術大学	16号	2012年10月
菅原真弓		月岡芳年と明治の媒体（メディア）	『没後120年 月岡芳年展』図録	太田記念美術館		2012年10月
菅原真弓		月岡芳年と「江戸」	『浮世絵研究（太田記念美術館研究紀要）』	太田記念美術館	3号	2012年11月
鐸木道剛		日本近代美術を超える国吉康雄	『美術の窓』	生活の友社	第31巻第5号通巻364号	2012年5月
鐸木道剛		松本竣介—「もの」の美から破壊の美へ	『近代展示思想における表象観念と文化』	岡山大学文学部		2013年3月
鐸木道剛		山下りん研究	岡山大学文学部研究叢書35	岡山大学文学部		2013年3月
鈴木廣之		等伯中期期の作品を読む—研究史の視点から	『長谷川等伯展—円徳院の「山水図襖」を中心に—展』図録	石川県七尾美術館		2012年8月
鈴木廣之		明治期の正倉院—宝物の調査・展示・評価	『正倉院宝物に学ぶ 二』	思文閣出版		2012年12月
春原史寛		「浅川兄弟の生涯」補遺—芸術家・浅川伯教と教育・文学・キリスト教	『山梨県立美術館 研究紀要』	山梨県立美術館	第26・27合併号	2013年3月
関根佳織		桂ゆきと下関—下関・山口とのゆかりをたどる—	『生誕百年 桂ゆき—ある寓話—展』	東京都現代美術館、下関市立美術館		2013年3月
泰井良		日本人の油彩画	『日本油彩画の200年展』図録	広島県立美術館		2012年6月
高尾曜		評伝柴田是真 その生涯と芸術	『ZESHIN 柴田是真の漆工・漆絵・絵画』	根津美術館		2012年11月
高尾曜		印籠蒔絵師「田村壽秀」をめぐる問題（補遺）	『漆工史』	漆工史学会	第35号	2013年3月
高階絵里加		「恤兵美術展覧会」について—第一次世界大戦と美術家たち	『近代画説』	明治美術学会	21号	2012年12月
滝沢恭司	岩本憲児ほか	「アヴァンギャルドの「生活」と「作品」—村山知義1922—1927	『村山知義 劇的尖端』	森話社		2012年6月
滝沢恭司		村山知義の生の哲学	京都国立近代美術館ニュース『視る』	京都国立近代美術館	459号	2012年6月
滝沢恭司		極東のロシア未来派と大正期の新興美術	『報告書 日本における未来派100年記念シンポジウム』	筑波大学芸術系		2013年2月
竹山博彦		最後のカメラ本		パワーショベル		2013年1月

立花義彰		石川欽一郎與台灣美術展	『阿里山之春：陳澄波與台灣美術史研究新論』	創價藝文中心委員会・勤宣文教基金會		2013年1月
立花義彰		静岡近代美術年表稿 昭和編3	『静岡県博物館協会紀要』	静岡県博物館協会	36号	2013年3月
田中修二		図版三 米原雲海 清宵	『國華』	國華社	1400号	2012年6月
田中修二		水曜会と『黎明』—明治三十年代後半の京都の日本画の一動向	『近代画説』	明治美術学会	21号	2012年12月
田中修二		黒光茂明の視覚—花と樹を見つめる時間と空間の広さについて	『[時を視る] 黒光茂明展』図録	高島屋美術部		2013年1月
田中秀隆		美術による茶の湯の再発見—『茶の本』の歴史的役割と今日的意義	『美術フォーラム21』	美術フォーラム21刊行会		2012年5月
田中秀隆		茶の本入門—歩前13～23	『茶道の研究』	公益財団法人 三徳庵		2012年4月・5月・7月～2013年3月
丹尾安典		あおぞら	『一寸』	学藝書院	51号	2012年8月
丹尾安典		早稲田中学の文化的土壌	『早稲田をめぐる画家たちの物語展』図録	早稲田大学會津八一記念博物館		2012年9月
丹尾安典		ボン・タヴェン派残党遺聞	『近代画説』	明治美術学会	21号	2012年12月
角田拓朗		書簡に見る三者の関係—亀井茲明、高橋由一、柳源吉—	『美は甦る 検証・二枚の西周像展』図録	神奈川県立近代美術館		2013年1月
角田拓朗		ポーラ美術振興財団助成調査研究事業報告書『國華』創刊に関する研究—新出の高橋健三資料を中心として—		ポーラ美術振興財団		2013年3月
角田拓朗		美人画を研究することの意義とその課題—再興院展出品作を事例としながら—(上)・(下)	『美術運動史研究会ニュース』	美術運動史研究会	131.132号	2012年11月・12月
手塚恵美子		港都横浜の意気を示す一横浜市開港記念会館(旧開港記念横浜会館)の装飾壁画について(一)—	『明星大学研究紀要【人文学部・日本文化学科】』	明星大学人文学部日本文化学科	第21号	2013年3月
富田章		佐伯祐三が見たバリのポスター	『佐伯祐三とバリ ポスターのある街角展』図録	読売新聞社大阪本社		2012年4月
富田章		木村莊八と西洋近代美術	『生誕120年 木村莊八展』図録	東京新聞		2013年3月
友岡あゆ子		アジア・太平洋戦争下における美術雑誌統制(1)—第一次統制を中心に	『女子美術大学研究紀要』	女子美術大学	43号	2013年3月
中島朋子		20世紀前半までのアメリカのディナーセット市場	『近代陶磁』	近代国際陶磁研究会	13号	2012年6月
中野慎之		昭和大会場屏風の史的 position	『京都美学美術史学』	京都美学美術史学研究会	第11号	2012年6月
中野慎之		小川家住宅の絵画と空間構成	『重要文化財小川家住宅主屋修理工事報告書』	京都府教育委員会		2013年3月
橋本久美子		乗杉嘉壽校長時代の東京音楽学校 昭和3年～20年—その建学の精神の具体化と社会教育論の実践(4)	『東京藝術大学音楽学部紀要』	東京藝術大学	38集	2013年3月
林みちこ		Japanese Fine Art in the 1910 Japan—British Exhibition	『Commerce and Culture at the 1910 Japan—British Exhibition』	Global Oriental, Brill		2013年
林洋子		本を読む、本を装う	『藤田嗣治と愛書都市パリ展』図録	キュレイターズ		2012年8月
原田平作		表紙解説 磯崎新によるセラミックパークMIHOの茶室「懸舟」(2002年)と藤村康軒による西翁院の茶室「澗看席」(1685～86)	『美術フォーラム21』	美術フォーラム21刊行会/醍醐書房	25	2012年5月
原田平作		竹内栖鳳の作風解釈 ほか	『竹内栖鳳と竹杖会』	近鉄百貨店		2012年6月
原田平作		表紙解説 何家英《秋冥》1991年	『美術フォーラム21』	美術フォーラム21刊行会/醍醐書房	26	2012年11月
平泉千枝		小林徳三郎—生涯と芸術に関する研究ノート	『藝術研究』	広島芸術学会	25	2012年7月
平泉千枝		小林徳三郎の日記・書簡資料紹介	『ふくやま美術館研究紀要』	ふくやま美術館	6	2012年7月
福江良純		彫刻の力学と動勢について—石井鶴三の立体造形理論から	『図学研究』	日本図学会	第46巻4号	2012年12月
福江良純		「立つことについて」—彫刻の力学と生命の形	『美術解剖学雑誌』	美術解剖学会	第16巻第1号	2012年12月

藤代知子		若林奮 Bibliography (文献編集担当)		横田茂ギャラリー		2012年10月
藤代知子	西澤晴美	主要文献リスト	『実験工房 戦後芸術を切り拓く』	読売新聞社・美術館連絡協議会		2013年1月
舟木力英		シニャックの水彩素描 一茨城県近代美術館蔵の4点	『茨城県近代美術館だより』	茨城県近代美術館	No.93	2012年10月
舟木力英		松本安良の○△□に寄せて	『松本安良 類似の関係』	Steps Gallery		2013年3月
舟木力英		中村森の芸術	『中村森 下落合の画室』	新宿区立新宿歴史博物館		2013年3月
古田亮		高橋由一 日本洋画の父		中央公論新社		2012年4月
古田亮		菱田春草 寡婦と孤児	『國華』	國華社	117巻11号	2012年6月
古田亮		美術「心」論 漱石に学ぶ鑑賞入門		平凡社		2012年5月
前崎信也		明治期における清国向け日本陶磁器 (1)	『デザイン理論』	意匠学会	60	2012年5月
前崎信也		松林霞之助 九州地方陶業見学記		宮帯出版社		2013年3月
前崎信也		バーナード・リーチの窯を建てた男—松林霞之助の英国留学 (1)~(4)	『民藝』	日本民藝協会	717~720	2012年9月~12月
増野恵子		日本 (近現代) 十一 美術	『史学雑誌』	史学会	121編第5号	2012年5月
丸尾リサ		荻原守衛《女》におけるミケランジェロの影響	『美術運動史』	美術運動史研究会	128号	2012年6月
三上美和		フランスにおける調査報告 チェルヌスキ美術館の日本陶磁コレクションについて	『平成22-24年度科学研究費補助金 基盤研究(B) 研究成果報告書 明治期に流出した近代工芸作品の調査』	東京国立近代美術館		2012年3月
三上美和		富本憲吉の植物モチーフについて	『現代の眼』	東京国立近代美術館	595号	2012年8月
三木哲夫		日本創作版画協会史1918-1930、日本創作版画協会史1931-1956	『日本版画協会史1931-2012』	社団法人日本版画協会		2012年10月
宮下規久朗	塩野七生	ヴェネツィア物語		新潮社		2012年5月
宮下規久朗		知識ゼロからのルネサンス絵画入門		幻冬社		2012年9月
宮下規久朗		仰ぎ見る裸婦—近代ヌードの典型の系譜	『美術史歴参 百橋明穂先生退職記念献呈論文集』	中央公論美術出版社		2013年3月
宮田徹也		美術批評と舞踊批評	『ダンスワーク』	ダンスワーク舎	63	2012年12月
宮田徹也		「ソ連における日本現代美術展」研究序説	『美術運動』	日本美術会	140	2013年3月
宮田徹也		『青木茂・藤嶋俊會・稲木正臣・森田彩子・フランシス眞悟・中村美樹』インタヴュー	『神奈川臨調を考えるパンフレット』	新かながわ社		2013年3月
村角紀子		ウィリアム・アンダーソンと「仏像図彙」—〈日本美術〉形成期における欧文日本研究書の位置—	『美術史』	美術史学会	第173冊	2012年11月
村角紀子		藤岡作太郎と「古画備考」	『原本「古画備考」のネットワーク』	思文閣出版		2013年2月
村田隆志	茨木恵美	再発見日本書画の美—暮らしに息づく山形・長谷川コレクション展図録		神戸新聞社		2012年9月
村田隆志		大学における博学連携の可能性—守口市現代南画美術館「自然への賛歌」展を事例として—	『異文化コミュニケーション研究—連携・連想・連帯—』	大阪国際大学コミュニケーション学部		2013年3月
村田隆志		近代の巻筆筆匠 二代勝木平造の活動とその意義	『書道文化』	四国大学書道文化学会	第9号	2013年3月
森登		亜欧堂田善『医範提綱内象銅版図』メモ 銅・石版画遺聞45	『一寸』	学藝書院	第50号	2012年5月
森登		銅版画と浮世絵版画 江漢の場合 銅・石版画遺文47	『一寸』	学藝書院	第52号	2012年11月
森登		銅・石版画万華鏡56~67	『日本古書通信』	日本古書通信社		2012年4月~2013年3月
森仁史		形而工房の夢	『叢書・近代日本のデザイン』	ゆまに書房	第43巻	2012年7月
森仁史		宣伝の本義—太田英茂の思想と行動	『アート・ディレクター・太田英茂の思想と行動』	長野県信濃美術館		2012年9月
森仁史		先覚者の命運—碧海阿部基十郎の場合	『一寸』	学藝書院	52号	2012年11月

[明治美術学会 会員業績録 2012年4月1日～2013年3月31日]

森芳功		墨づくりと画家たちの制作をめぐって	『墨と紙が生み出す美の世界展』図録	徳島県立近代美術館		2012年10月
森芳功		富岡鉄斎の赤穂義士像について	『描かれた赤穂浪士展』図録	赤穂市立歴史博物館		2012年11月
森芳功		三宅克己の画業と生涯(三) —明治学院入学から大野画塾時代まで	『徳島県立近代美術館紀要』	徳島県立近代美術館	第14号	2013年3月
安松みゆき		「ミュンヘン・アジア美術および文化愛好家協会」の活動をめぐる一考察—ドイツ近代における日本美術および中国美術への関心	『別府大学紀要』	別府大学文学部	53	2013年3月
安松みゆき		日本の妖怪(オスカー&ツェツィーリエ・グループ編書 1925年刊行)	『別府大学大学院紀要(6)』	別府大学	15	2013年3月
柳田さやか		小杉樗邨『大日本美術史』研究—日本書道史成立の萌芽—	『大学書道研究』	全国大学書道会	第5号	2013年3月
柳田さやか		小杉樗邨『大日本美術史』の構成とその背景—江戸時代までの書論を中心に—	『金壺集—石田肇教授退休記念書学論叢』			2013年3月
山口順子		『民間木版新聞群』とその情報環境	『戊辰戦争の史料学』	勉誠出版		2013年3月
吉田千鶴子		稿本 東京美術学校依嘱制作史		平成21—23年度科学研究費(基盤B)		2012年12月
依田徹		近代の盆栽愛好—皇室・政界・財界—	『大宮盆栽美術館年報・紀要』	さいたま市	2	2012年8月
依田徹		十三松堂茶会記—正木直彦の茶の湯日記—		宮帯出版社		2013年2月
依田徹		高橋健三と岡倉天心—『國華』創刊者の厚誼と離別	『ポーラ美術振興財団助成調査研究事業報告書「『國華』創刊に関する研究—新出の高橋健三資料を中心として—」	ポーラ美術振興財団		2013年3月
和田千春		茶会と雪舟—将軍の権威を基盤とした雪舟評価の形成過程とその背景—	『美術史』	美術史学会	第173冊	2012年10月